

シティ、樋口元を日本投資銀行部門 M&A 責任者 安久 芳伸を日本のスポンサーカバレッジ統括責任者に任命

シティは、樋口元（ひぐち はじめ）を日本投資銀行部門 M&A 本部長に、また安久芳伸（あぐ よしのぶ）をスポンサーカバレッジ統括責任者に任命したことを発表しました。両人事は 2026 年 10 月 1 日付で発効します。両氏は日本の投資銀行部門共同部門長である清田亮および長坂泰治のもとで、それぞれの職責を担います。なお、樋口は、日本の投資銀行部門共同部門長へのレポートラインに加え、コリン・バンフィールドに対してもマトリックスレポートラインを有します。

樋口は、野村證券からシティに入社します。直近では 2020 年より国際 M&A 責任者を務め、2013 年よりグローバル・インベストメント・バンキング・エグゼクティブ・コミティ・メンバーを務めました。日本、アジア、欧州および米国における 30 年以上の投資銀行業務経験を有し、幅広い業界において 250 件を超える国内外の M&A 案件を手掛けてきました。野村證券入社前は、JP モルガン証券および三和銀行において投資銀行業務に従事しました。

現在、投資銀行部門 M&A 本部長として M&A 業務を統括する安久は、スポンサーカバレッジ統括責任者（ファンド、インフラ、不動産）に就任します。同職では、当社における戦略的な成長分野であるファイナンス・スポンサーおよび戦略投資家に対するカバレッジ業務を統括します。安久は、国内外の M&A 案件に加え、株式・債券による資金調達案件において豊富なアドバイザー経験を持っています。旧日興証券の投資銀行本部等を経て、1999 年の日興ソロモン・スミス・バーニー証券株式会社（現シティグループ証券株式会社）に入社し、複数のセクターにおいてシニアカバレッジ業務を担当してきました。

日本の投資銀行部門共同部門長である清田亮は次のように述べています。「今回の人事は、日本における投資銀行業務への継続的な投資を示すものです。樋口のグローバルな M&A 分野における豊富な経験と、安久の豊富な顧客カバレッジ経験とトランザクションに関する専門性により、日本国内およびグローバルにおけるお客様へのサービス提供体制を一層強化してまいります」

シティについて

シティは、国際取引を必要とするお客様のための卓越した金融パートナー、ウェルス・マネジメント分野のグローバル・リーダーであり、米国市場で高く評価されているパーソナル・バンキング事業を展開している金融機関です。世界約 180 の国と地域において、個人、法人、政府機関などのお客様に、幅広い金融商品とサービスを提供しています。

www.citigroup.com | X: [@Citi](https://twitter.com/Citi) | LinkedIn: www.linkedin.com/company/citi | YouTube: www.youtube.com/citi | Facebook: www.facebook.com/citi

本件に関するお問い合わせ先

シティ・ジャパン コミュニケーション部門
03-6776-5112